

# 「アンケート調査による日本人糖尿病の死因に関する研究」

## に対するご協力をお願い

— 2011年1月1日～2020年12月31日の間に、当院を受診され死亡が確認された  
糖尿病患者ならびに非糖尿病患者のご家族の方へ —

研究責任者	獨協医科大学日光医療センター	糖尿病・内分泌内科	学内准教授	中谷祐己
研究分担者	獨協医科大学日光医療センター	糖尿病・内分泌内科	特任教授	伴場信之

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんのご家族の方は、研究責任者までご連絡をお願いします。

### 1. 研究の目的 及び 意義

わが国における糖尿病患者の死因を調査し、病態の変化、平均寿命への影響、管理・治療法の進歩による効果などの情報を得ることで、今後の糖尿病における対応と展望を検討することを目的としています。

本研究では、患者背景、質問紙調査、遺伝情報等の既存の診療情報を使用し、死因とともに病態や治療法、合併症等を調査します。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2011年1月1日～2020年12月31日の10年間に獨協医科大学日光医療センターにおいて、死亡が確認された糖尿病患者ならびに非糖尿病患者の方を研究対象とします。対象人数は定めておりません。

#### 2) 研究実施期間

2021年5月倫理委員会承認後 ～ 2024年3月31日

#### 3) 研究方法

上記1)の研究対象者について、研究者が既存の診療情報を用いて日本糖尿病学会の研究専用のWeb上の調査票へ入力をおこなう。

#### 4) 使用する情報

研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。

研究期間中に死亡した糖尿病患者：下記10項目

① 性別、②死亡時年齢、③推定発症年齢、④治療期間、⑤病型分類、⑥死因、⑦生前にみられた主な合併症、⑧治療内容、⑨死因の診断方法、⑩コントロール状況

研究期間中に死亡した非糖尿病患者：下記3項目

① 性別、②死亡時年齢、③死因

なお、個人情報は削除し、匿名化して、プライバシー保護には細心の注意を払います。

#### 5) 情報の保存

本研究に使用した試料・情報は、研究終了後、原則として廃棄しない。ただし、研究継続の可能性がなくなった場合や日本糖尿病学会学術調査研究倫理審査委員会の判断で研究継続が困難となった時点で廃棄する。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、当院のホームページおよび内科外来にポスターを掲示してお知らせします。

## 6) 研究計画書の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧することができますので、お申し出ください。

## 7) 研究成果の取扱い

この研究の成果は、個人情報が見えない形にした上で、学会や論文で発表する予定ですのでご了解ください。

## 8) 問い合わせ・連絡先

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記にお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて皆様に不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果発表当の後になり、当該措置を講じることが困難な場合もございます、その際には、十分にご説明させていただきます。

研究代表責任者：愛知医科大学 糖尿病内科 教授 中村二郎

研究責任者：獨協医科大学日光医療センター 糖尿病・内分泌内科 学内准教授 中谷祐己

問合せ先：獨協医科大学日光医療センター 臨床研究支援室

電話：0288-23-7000（平日：9時～17時）

F A X：0288-23-5000

郵送先：〒321-1298 栃木県日光市森友145番1

獨協医科大学日光医療センター 臨床研究支援室